

9月17日：VN指数は1000ポイントの節目に接近

多くの大型株が続伸、VN指数は4営業日続伸で1000ポイントに近づいた。

VN指数は6.88ポイント（0.7%）上昇し996.74ポイントで取引を終えた。ホーチミン取引所の出来高は2億3143万株で売買代金は4.5兆ドンであった。出来高は24%上昇したが売買代金はほぼ変わらずだった。

ロンベト証券によると、ベトナム株は上昇を続けるがVN指数が1000ポイントに近づくとつれて動きは鈍くなるだろうとのことだった。銘柄によって明暗が分かれており、投資機会はまだあると言える。今年に入ってからあまり上昇していない銘柄に注目する。ただし、利益確定圧力も高まっているので注意も必要だとのことだった。

一方、バオベト証券は今後数日上昇すると予想している。しかしこちらも1000ポイント付近ではボラタイルな動きになるだろうと語った。

投資家は株式投資比率を40-45%に留めるべきであり、調整した時に株を購入し、1000ポイントに近づくと一度売却するべきだろある証券会社は語った。

相対取引では8880万株、1.4兆ドンが取り引きされた。

指数の上昇に貢献した銘柄はペトロベトナムガス（GAS）（+3.4%）、ノブランド（NVL）（+3.6%）、ベトナム投資開発銀行（BID）（+2.5%）であった。

FLCファロス建設（ROS）が最も売買された銘柄で出来高は1540万株であった。それに続いてペトロベトナムドリリング（PVD）、ドゥックロンザライグループ（DLG）、軍隊商業銀行（MBB）などが4-500万株取引された。

ハノイ取引所のHNX指数は0.02ポイント上昇し102.23ポイントで取引を終えた。出来高と売買代金は49%上昇しそれぞれ3175万株、4640億ドンであった。

クオックザン銀行（NVB）が最も指数の上昇に貢献したが、7%上昇し7600ドンで取引を終えた。一方、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）は出来高が424万株で流動性に貢献した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。